

平和祈念展 in 和歌山

入場無料

兵士



シベリア
抑留



海外からの
引揚げ



戦後80年
あなたに伝えたい

2025

10/31(金)ー11/9(日) 9:30-17:00

〔開場時間〕

〔会場〕和歌山県民文化会館 大展示室 (和歌山市小松原通1丁目1番地)

〔主催〕 帰還者たちの記憶ミュージアム(平和祈念展示資料館〔総務省委託〕)

〔後援〕 和歌山県、和歌山県教育委員会、和歌山市、和歌山市教育委員会、紀伊民報、NHK和歌山放送局、テレビ和歌山

〔協力〕 田辺市教育委員会

- ①戦争や事変の際、自宅待機している男性を軍隊に呼び出すために発行された臨時召集令状(赤紙)
- ②抑留者が飢えに耐えかね、袖の部分をパンと交換した防寒外套
- ③抑留者の早期帰還を願い、高野山金剛峯寺の奥之院で祈願とデモ行進を行う留守家族たち 1947(昭和22)年8月22日
- ④満洲から日本へ引き揚げる途上で母娘が背負ったリュックサック

帰還者たちの記憶ミュージアム

戦後80年 あなたに伝えたい 平和祈念展 in 和歌山

入場
無料



【会場】和歌山県民文化会館 大展示室
(和歌山市小松原通1丁目1番地)

【交通アクセス】

- 南海電鉄「和歌山市駅」より徒歩約20分、タクシー約5分、バス約10分(2番のりば)
「県庁前」バス停下車(バス停より約300m・徒歩約4分)
- JR「和歌山駅」より徒歩約35分、タクシー約10分、バス約10分(2番のりば)
「県庁前」バス停下車
- 阪和自動車道「和歌山 I.C」より車 約15分・約5km(会館南側 有料立体駐車場完備)

帰還者たちの記憶ミュージアム(平和祈念展示資料館 / 東京都新宿区)は、さきの大戦における兵士、戦後強制抑留者(シベリア抑留者)、海外からの引揚者が体験した出来事をより多くの人たちに伝えるため、全国各地で展示会を開催しています。

本展では、当ミュージアムの所蔵品を中心に、実物資料や絵画、写真、模型などを展示します。また、和歌山市砂山南にあった歩兵第61聯隊に入営された方の資料や、高野山金剛峯寺でシベリア抑留者の早期帰還を訴えた留守家族大会の写真、田辺港に復員・引揚げをされた方に交付された書類など、和歌山県ゆかりの資料も展示いたします。

兵士

国のために家族を残して戦地に向かい、命をかけて戦い、苦しくつらい体験をされた方々です。



出征する男性に何人もの女性が赤い糸で玉留(たまどめ)を作って贈った千人針

酷寒のシベリアで抑留者が森林伐採などの作業時に使用した手袋



戦後強制抑留者 (シベリア抑留者)

戦争が終わったにもかかわらず、シベリアを始めとする旧ソ連やモンゴルの寒さが厳しい地域において、わずかな食べ物と劣悪な環境の中で、過酷な労働に従事させられた方々です。

海外からの引揚者

敗戦によって生活のすべてをなくし、命さえ危険な状況で、必死の思いで日本に戻ってこられた方々です。



日本に引き揚げの際に4歳の娘に着せようと、母親が、亡くなった赤ん坊の布おむつで作ったワンピース

イベントのご案内

予約不要

参加者には記念品を進呈

ギャラリートーク

学芸員が展示解説を行います。

11月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)
各日14:00開始(約40分)

クイズラリー

展示資料にまつわるクイズに挑戦しましょう。開催期間中は、いつでもご参加いただけます。



帰還者たちの記憶
MEMORIAL MUSEUM FOR SOLDIERS, DETAINEES
IN SIBERIA, AND POSTWAR REPATRIATES
平和祈念展示資料館【総務省委託】

東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル33階
Tel. 03-5323-8709
<https://www.heiwakinen.go.jp>

